「あかるく　やさしく　たくましい　御幸っ子」だより　１月２２日　第５号　文責：校長

今年もよろしくお願いします！

本校 HP「御幸のし・あ・わ・せ」随時更新中！

令和６年（２０２４年）は、穏やかな年の始まりとともに、能登半島地震や、その関連での羽田空港での航空機事故が起こってしまいました。８年前に熊本地震で被災した熊本の私たちにとっては他人事と思えず身につまされます。何か私たちにできることはないでしょうか。

また、児童の皆さんには、２学期終業式でもお話ししましたが、「当たり前と思っていること（人や、ものや、いろんなこと）は実は当たり前ではない。」ということが今年、新年になって改めて、上の二つの出来事で感じたと思います。出会う人、いつも使うもの、起きる出来事、全てに感謝の気持ち「ありがとうございます。」を持って（言えるなら言って）、そこから多くのことを学んでほしいと思います。

保護者の皆様、今年もよろしくお願いします。

どんどやで今年１年無病息災でありますように！

御幸校区には、日本の伝統行事が多く残っています。１月６日土曜日、御幸小グラウンドで、ＰＴＡ主催行事として、どんどやがありました。「バチバチ！」「ドン！」「ドーン！」（裏面に続く）

と校舎に反響する竹の破裂音を浴びて、今年一年間の無病息災（病気をせず健康であること）を願うことも、どんどやの目的の一つです。震災などの、人が困っている状況を「助ける」という何らかの形で支援するためにも、自分自身が健康でなければなりません。どうか、この１年、健やかで幸せで仲良い日々を過ごせますように。

３日間に渡った、竹の切り出し、運搬、どんどやの組み立て、灰の消火活動、灰の撤去作業、田植え、稲刈りでお世話になっている中野さんの田んぼへの灰の搬入、そして散布作業。ＰＴＡ役員の皆様、ボランティアで協力いただいた保護者の皆様、どうもありがとうございました。

【画像内容】上段左から、竹の運搬、どんどやの組み立て（画像３枚）、中段左は、点火する６年生からの新年の抱負発表、真ん中の画像が点火後のどんどや、中段右は翌日の灰の撤去作業、下段右は灰の田んぼへの散布作業。